

NEWS LETTER

地域に愛される公園を目指し、北鍵屋公園プロジェクトを進めていきます

北鍵屋公園プロジェクトチーム（地域、京都市、(株)セブン-イレブン・ジャパン）で検討を重ねてきた持続可能な公園運営の在り方について、オープンパーク、ニュースレター、アンケートなどにより、取組の周知を行い、たくさんのご意見をいただくことができました。プロジェクトチームとしては、これまでの取組を通じて、多くの方にプロジェクトを理解いただき、賛同いただけたと考えています。

そこで、これまで検討してきた計画を実現し、より魅力的で地域に愛される北鍵屋公園となるよう、プロジェクトの具体化を進めていきます。

まずは、地域主体の公園の運営組織を創ります！！

公園や交流施設の管理運営を行う組織として、京都市が創設したPark-UP事業に基づき、プロジェクトチームに参加している地域住民で構成される「北鍵屋公園運営委員会」を創り、地域が主体となって公園運営を行い、北鍵屋公園の魅力アップに向けて取組を進めていきます。



(北鍵屋公園の運営における3者イメージ図)

Park-UP事業の詳細はこちらからご覧ください→

京都市 Park-UP事業



第2回 きたかぎ屋オープンパーク開催報告



4月21日に第2回きたかぎ屋オープンパークを開催し、北鍵屋公園の取組に関する前向きな意見をたくさんいただきました。

また、大学生、子ども食堂などの方にも積極的にイベントに関わっていただき、目標としていた公園の取組を通じた仲間づくりも進みました。

これからも、イベント等を通じて、応援してくれる仲間をどんどん増やしていきたいと思えます。ご来園いただいた皆様、ありがとうございました。



パネル展示



宝探し



藤森格付けチェック



トークセッション



協力リレー



レモネードふるまい

皆さんにお別れの寄せ書きをしていただいたすべり台、砂場が新しく生まれ変わりました！



写真提供：伏見の写真館これら

皆様からいただいたご意見に関する検討状況は裏面をチェック→

皆さんの意見を踏まえて、プロジェクトチームで計画案を具現化していきます



① **きれいなトイレが欲しい**

現在、公園にある古いトイレは撤去し、コンビニの店舗に新しくトイレが設置されます。
 トイレは店舗の利用者だけでなく、公園利用者が誰でも利用いただけるようになります。

② **みんなが楽しめる遊具が欲しい**

市がすべり台及び砂場等の老朽化に伴い遊具の更新を行います。更新にあたっては、オープンパーク等で意見を募り、設置要望の多かった「すべり台」、「うんてい」の機能を備えた複合遊具をプロジェクトチームで選定し、設置することになりました。

③ **地域の人との交流の場が欲しい
雨でも遊べる場所が欲しい**

公園利用者誰もが使用できる、開放された交流施設を設置する計画です。交流施設の運営は、イベントで実施したアンケート等を参考にして、検討していきます。

④ **公園の緑はどうなるの
藤の花が見れなくなるのは残念**

公園の整備にあたり支障となる樹木及び広場スペースを有効活用できるように一部樹木を撤去しますが、できるだけ公園の緑については残していく方針です。
 藤棚は残してほしいという意見をいただいている一方、ハチの飛来や毛虫が発生し、頭上から落下してくるなど子供たちが遊びにくくなるので撤去した方が良いという意見もありました。今回、藤棚は撤去することになりますが、今後は、地域の運営の中で、例えば市民ガーデンにて、花の咲く植物を育てるなど、検討していくのが良いと考えます。



⑤ **駐車場が広すぎる
広い公園がいいな**

前回のオープンパークでお披露目した計画案にいただいた意見を踏まえ、セブンイレブン、京都市を含むプロジェクトチームで協議しました。
 結果、地域の公園運営の資金を継続的に寄付しながら、店舗の運営が成立する必要最小限の面積として、図の赤破線部分の駐車場を縮めることにより、広場を確保することができました。

\\他にもこんな意見が集まりました//

水遊び、木登り、地域のお祭りがしたい
 自転車に乗りたい
 植物を育てたい

**今後も地域の皆さんと一緒に
公園の使い方や活用方法を検討していきます！**

【問い合わせ先】 ニュースレターに関するご意見などをお待ちしております！

発行元：北鍵屋公園プロジェクトチーム 作成：京都市みどり政策推進室

Tel:075-222-4114 Mail: ryokusei@city.kyoto.lg.jp

Instagramはこちら！



バックナンバーはこちら！



お問い合わせはこちらから！

